

ささえあい happy tap の成り立ちとこれから

私たち「happy tap」は、松葉町3丁目に暮らす6人のメンバーで活動している地域グループです。

活動のきっかけは、ごみ集積所でのカラス被害を何とかしたいという想いからでした。地域の皆さんのご協力を得て、カラスに負けないごみ箱を完成させたことが、私たちの第一歩です。

その後も、使い捨てカイロを活用した水質浄化のSDGs活動や、「そろそろ学んでみませんか?」と呼びかけて開催した介護施設・介護用品の紹介、相続対策など、暮らしに身近なテーマを取り上げた講座を企画してきました。

講座では、地域包括支援センターの職員の方や社会保険労務士の先生など、専門家の皆さんにご協力いただいています。

これからも、ちょっとした困りごとや日々の関心ごとを気軽に話し合えるような、あたたかい「ささえあい」の輪を広げていきたいと考えています。楽しく、無理なく、できることから。そんな思いで、これからも活動を続けてまいります。